

ヘルス

health



私の父は酒もたばこもたしなまない人でした。しかし、若いころに受けた輸血の影響で肝炎から肝硬変、そして肝臓がんと進行していききました。私が理学療法士になる直前でし

た。
父親抜き家族会議を開き「寿命は縮まるかもしれないが、おやじの好きなこと、やり

い思い出づくりの中で、確実に父親の生存意欲を高めた出来事は孫の誕生でした。暇を

このとき「人は皆、いかなる病気やけがをしようとも、死の最期の瞬間までよくなりた

父の思い出 介護にかかわる 仕事の原動力

たいことをやって楽しんで、がん患者であること
い思い出をたくさんつくと忘れさせる積極的
くってあげよう」という結論に達しました。

た。いよいよ終末期に
入る、それでもよくな

（宮崎市・有限会社
ケアプロジェクト代表
吉野喜裕）

いきいきプロジェクト